

平成25年度 第11回簡易耐震化工法検討委員会WG会議 議事録

日 時：2013年12月9日 13:30～16:00

場 所：徳島県木材利用創造センター

出席者：宮本，内野，中飯，松田，日下，後藤，小杉

議事録：小杉

1. 前回の議事録確認

2. 耐震シェルター

- ・ 天井パネル（35 mm厚3枚組）について垂直加圧試験を実施した結果，必要耐力の約2倍の耐力があった。
- ・ 足場板の幅（梁成）を狭く（低く）して再試験する方向で検討（現在 220 mm→200 mm～180 mm）
- ・ 天井パネルと梁・桁の連結，モジュール同士の連結をどうするか（ガンで釘を打つためには 350 mm以上の横幅が必要）。→次回以降，再検討
- ・ 壁パネルの水平加力試験及び，実大モデルの垂直加力試験を，3月上旬に建材試験センター西日本試験所（山口県山陽小野田市）で実施する予定。12月26日に宮本先生とフレッセ日下さんが打合せに訪問。

3. 耐震建具

- ・ 垂れ壁なしの補強法として，コーチボルトによる敷居と土台の連結，リトルコーナーによる鴨居と柱の連結により12月20日に試験を実施。

【試験結果】

15分の1ラジアンまで敷居，鴨居，柱等の破壊は無かったが，耐震強化障子と敷居を繋ぐビスの引き抜けが生じた。耐力は，垂れ壁がある場合と比べて低かった。

4. その他

- ・ 次回開催日 1月7日（火）15:00～